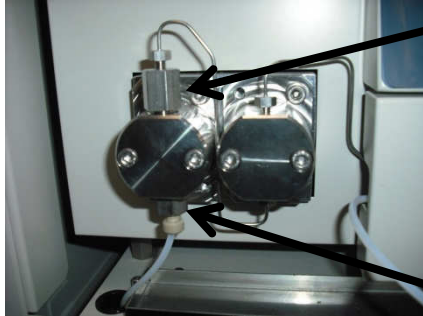


## リサイクル分取HPLC LC-9XXXシリーズメンテナンス

(症状) 圧力が安定せず、ポンプ流量が設定値に対して少ない

(原因) ポンプ吸入弁、吐出弁の動作不良

(メンテナンス) ポンプ吸入弁、吐出弁の洗浄



吐出弁

吸入弁



吸入弁をポンプから取り外し、クロロホルムを入れたビーカーに入れ、超音波洗浄機で10分間洗浄する。

同様に吐出弁も超音波洗浄を行う。

再び吸入弁、吐出弁を装着し、ポンプを稼働させ改善されたかを見る。改善されなければまず吸入弁の分解洗浄を行う。

**吸入弁の分解 洗浄**

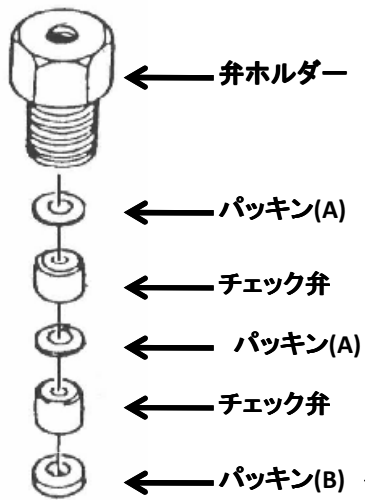


図1

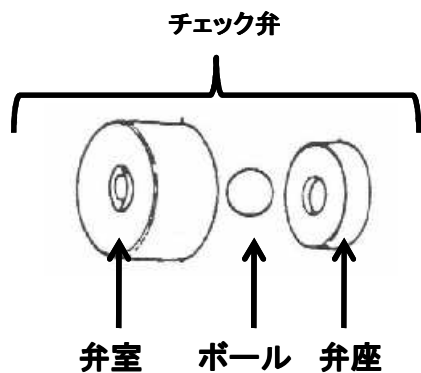


図2

テーブルに菓子箱のふたなどを用意します。

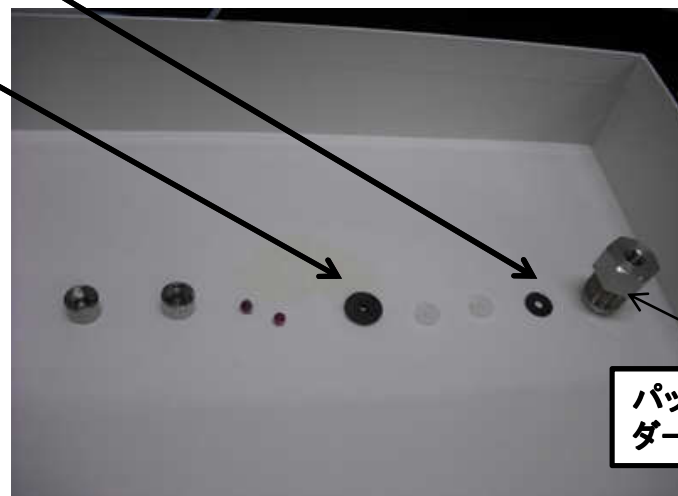
パッキン(B)を外します。弁ホルダーを斜めにし、菓子箱の底を叩くようにして中に入っているチェック弁やパッキンを取り出します。

**(弁ホルダーの底にあるパッキン(A)は出てこずに残っています。)**

チェック弁は弁室、弁座、ボールと三つの部品があります。

**(小さい部品ですので無くさないように気を付けてください)**

これらの部品をクロロホルム溶媒で超音波洗浄を行います。



パッキン(A)は弁ホルダー内に残っています。

### チェック弁の組み立て

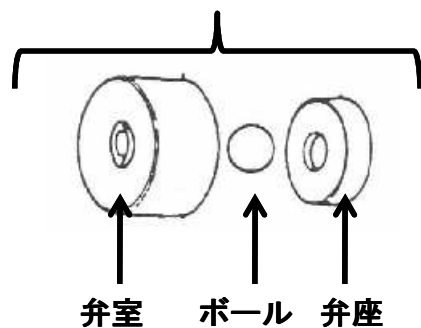


図3

### 吸入弁の組み立て

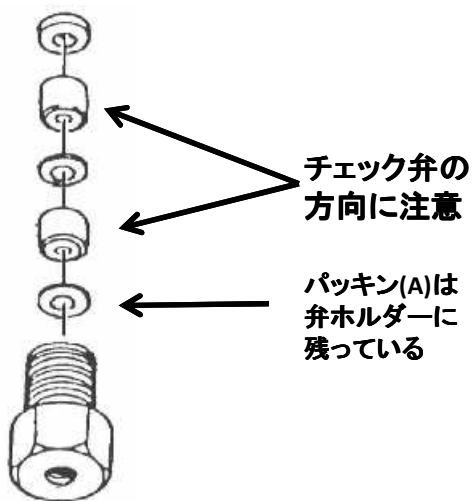


図4

まずチェック弁を組み立てる。

弁室にボールを入れる。その上に弁座をセットする。

(弁座は表裏があり、光沢面が玉側にセットする)

次に吸入弁を組み立てる。**チェック弁の方向に注意** (図1、図4を参考に弁座の方向に注意) して組み立て、ポンプに装着する。改善されなければ吐出弁も分解洗浄を行う。



# 吐出弁の分解 洗浄

テーブルに菓子箱のふたなどを用意します。  
パッキン(B)を外します。弁ホルダーを斜めにし、菓子箱の底を叩くようにして中に入っているチェック弁やパッキンを取り出します。  
**(弁ホルダーの底にあるパッキン(A)は出てこずに残っています。)**  
チェック弁は弁室、弁座、ボールと三つの部品があります。  
**(小さい部品ですので無くさないように気を付けてください)**  
これらの部品をクロロホルム溶媒で超音波洗浄を行います。

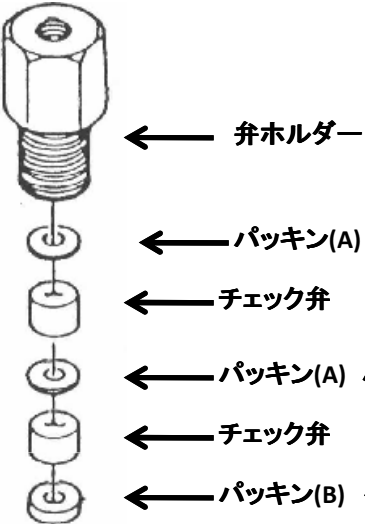


図5

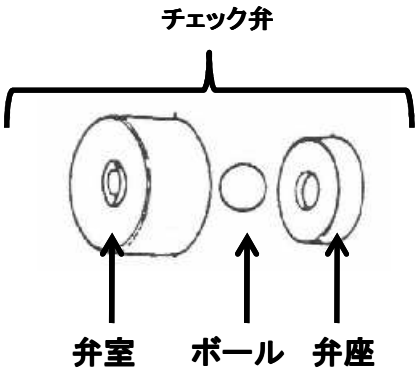
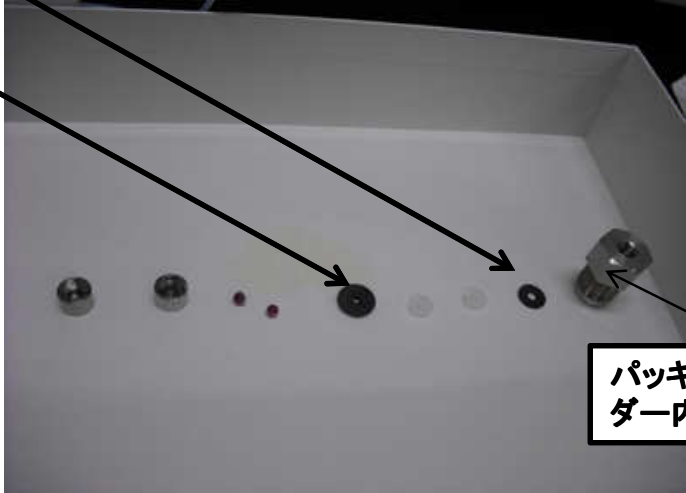


図6



パッキン(A)は弁ホルダー内に残っています。

## チェック弁の組み立て

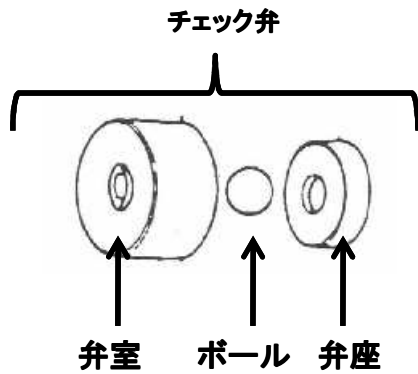


図7

まずチェック弁を組み立てる。

弁室にボールを入れる。その上に弁座をセットする。

(弁座は表裏があり、光沢面が玉側にセットする)

## 吐出弁の組み立て

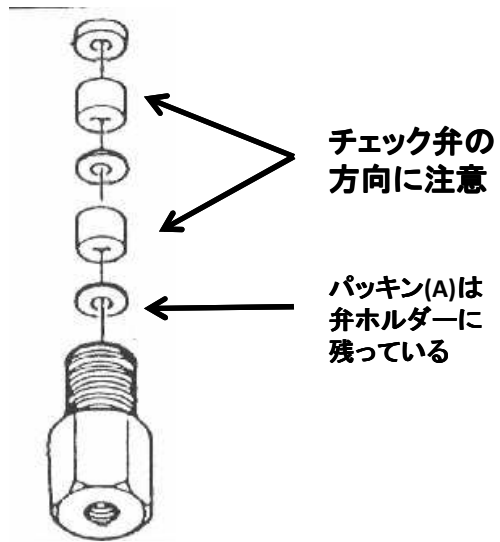


図8

次に吐出弁を組み立てる。**チェック弁の方向に注**

**意し**(図6、図8を参考に弁座の方向に注意)

て組み立て、ポンプに装着する。